

第三節 一月十八日松平「プール」會見

一月十八日
松平「プール」
第一次會見

國際機關
設置問題

是ヨリ先東支鐵道専門分科委員會第一回會議ノ前日米國委員タル露西亞局長「プール」氏ハ松平委員ニ對シ極メテ非公式ニ委員會ニ提出スヘキ議案ニ關シ何等意見アラハ承知シタシト述ヘタルニ付松平委員ハ別段ニ我方ヨリ提出スヘキ具體案ヲ有セサルモ唯成ルヘク概括的ノ事項ニ止メ細目ニ涉ル事項ハ之ヲ避クル方然ルヘク又國際機關ヲ設置スルカ如キ場合ニ於テモ全然東支鐵道應ヲ無視シテ總テノ權限ヲ之ニ收ムルコトハ露西亞國民ノ感情ヲ害スル虞アルヲ以テ之ヲ避クル方然ルヘシト述ヘタル處「プール」氏ハ全然之ニ同感ノ意ヲ表シ唯「ステイブンズ」氏ハ反對意見ヲ有シ東支鐵道應ノ權限ヲ全部新國際機關ニ回收スルノ案ヲ有スルモ是レ同氏カ技術者ノ立場ヨリ同鐵道能率ヲシテ最大ナラシメンコトヲ理想トスルモノニシテ吾人ノ立場ヨリスレハ唯同鐵道力運行スレハ足ルモノナルヲ以テ貴見ノ如ク成ルヘク監督位ニ止ムル方然ルヘシト述ヘ尙「ステイブンズ」氏ハ列國技術部ノ議長タルヲ以テ五大國委員トシテ分科會ニ出席セシメサル積リナリト述ヘタリ次テ一月二十日第二回東支鐵道専門分科會議前「プール」氏ヨリ松平委員ニ對シ內協議シタキ旨申出タルニ付同委員ハ再ヒ「プール」氏ニ面會シタルニ同氏ハ客年十月二十八日附日本政府ノ回答文ヲ研究シタル上本日會議ニ提出スヘキ議案ヲ作成シタルニ付內密ニ協議シタシト後記ノ如ク同日ノ第二回分科會ニ提出セル試案ヲ示シタルヲ以テ松平委員ハ大體該案ニ異議ナキ旨ヲ述ヘ更ニ全然東支鐵道ニ利害關係ナキ國ノ委員ヲ財政委員會ニ包含セシムルハ種々面倒ヲ惹起スル虞アルヲ以テ寧ロ利害關係國ノミニ限リテハ如何ト述ヘタル處「プール」氏ハ之ニ對シ予モ此ノ點ハ考慮シタルモ何分總委員會ニ於テ九箇國ヲ委員ニ任命シタル關係モアリ殊ニ英佛ノ如キ東支鐵道ニ就財政上ノ負擔ヲ背セサル國ヲモ加ヘサルヘカラサルヲ以テ其ノ他ノ國ヲ除外スルハ事頗ル機微ニ互ルニ付本委員會ニ於テハ之レカ決定ヲ避ケ若シ必要アラハ總委員會ニ於テ決定スルヲ可トスヘシト云ヘルニ付松平委員ハ之ニ同意シ更ニ本案ハ大體「ステイブンズ」氏ノ主張セル強力ナル委員會組織ヲ撤回シタルコトトモナリ結局帝國政府ノ方針ニ背カサルモノト認メタルニ付松平委員ハ本案ニ同意シタル

一月二十日
會見
財政委員會
組織問題

一九二〇年
支那政府
與露西亞
銀行協定
問題

上尙將來財政委員會組織其ノ他細目ノ問題ニ至ル如キ場合ハ日本ハ列國殊ニ米國ト對等ノ地位ニ置カルルコトヲ希望スルヲ以テ此ノ點ハ將來特ニ念頭ニ置カレ度キ旨ヲ述ヘタルニ「プール」氏ハ勿論ナリト答ヘタリ尙「プール」氏ハ松平委員ノ推問ニ答ヘテ千九百二十年支那政府ト露西亞銀行トノ間ニ締結セラレタル假協定ニ關シテハ鐵道協定ノ精神ニ違反シ不都合ノ點多キモ本委員會ニ於テ本問題ヲ提起スルハ事態ヲ紛糾セシムルニ付該協定ニハ觸レサルコトトスルコトトシ第二段ノ措置トシテ更ニ日米間ニ協議ヲ行フコト然ル可キ旨ヲ述ヘテ會見ヲ終レリ